

令和6年度 教育委員会における 学校の働き方改革のための取組状況調査

福島県



令和6年12月



文部科学省

MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

1 調査目的・趣旨

- 各教育委員会や学校における働き方改革の進捗状況を明確にするとともに、取組事例の展開等を通じて、働き方改革の取組を促すことを目的として、毎年度調査を実施。
- 令和6年8月の中央教育審議会答申¹を踏まえ、教師の在校等時間の状況や、「学校・教師が担う業務に係る3分類」の取組状況を含む、教育委員会における学校の働き方改革の進捗状況等の現状把握のため、調査を実施。

2 調査基準日

令和6年9月1日時点

3 調査対象

- 学校（公立の幼稚園～高等学校）の教職員の服務監督をする全ての教育委員会等※
（47都道府県教育委員会、20指定都市教育委員会、1731市区町村教育委員会・事務組合等）
※以下「教育委員会」とする。
- それぞれ所管している各学校に対する取組状況について回答
（例：都道府県教育委員会は主に高等学校・特別支援学校等、政令市・市区町村教育委員会は主に幼稚園・小学校・中学校等）

4 回答数

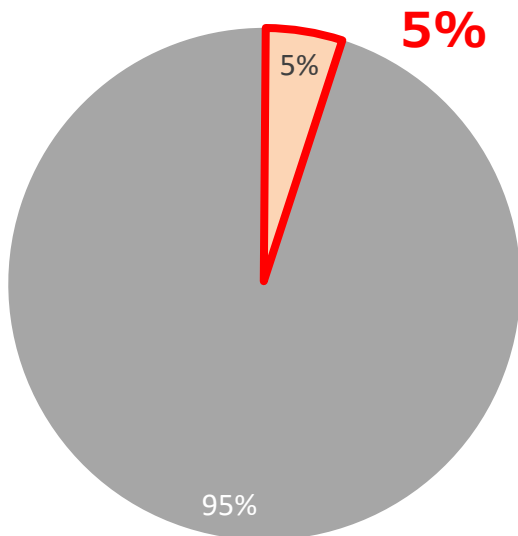
全ての教育委員会等 計1798

福島県内におけるICTの活用やタイムカード、パソコンの使用時間の記録等による客観的な方法で在校等時間を把握しており、かつ校外や土日・祝日などに校務として行う業務の時間も把握している教育委員会の割合（令和6年度中に把握を開始予定の教育委員会を含む）

100.0%
(60/60教育委員会)

1. 「令和の日本型学校教育」を担う質の高い教師の確保のための環境整備に関する総合的な方策について（答申）～全ての子どもたちへのよりよい教育の実現を目指した、学びの専門職としての「働きやすさ」と「働きがい」の両立に向けて～（令和6年8月27日 中央教育審議会）

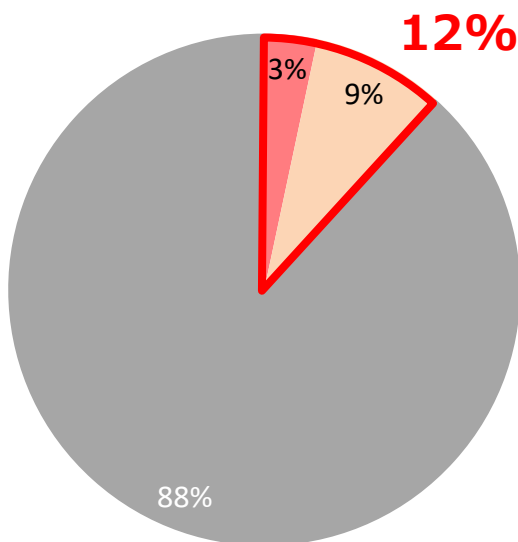
【問】 所管する学校における在校等時間を公表しているか。



	取組内容	割合 (自治体数)	回答自治体	(参考) 全国平均
■	①把握している学校ごとに公表している	0.0% (0)	該当なし	2.8%
■	②把握している学校について、全体の状況を取りまとめて公表している	5.0% (3)	福島県、会津若松市、郡山市	22.7%
■	③公表していない	95.0% (57)	葛尾村、広野町、新地町、川内村、双葉町、相馬市、大熊町、楡葉町、南相馬市、飯舘村、富岡町、浪江町、いわき市、白河市、西郷村、中島村、矢吹町、泉崎村、棚倉町、塙町、矢祭町、鮫川村、伊達市、下郷町、会津坂下町、喜多方市、金山町、桑折町、国見町、三島町、昭和村、西会津町、川俣町、大玉村、只見町、猪苗代町、湯川村、南会津町、二本松市、磐梯町、福島市、北塩原村、本宮市、檜枝岐村、会津美里町、鏡石町、玉川村、古殿町、三春町、小野町、須賀川市、石川町、浅川町、天栄村、田村市、平田村、柳津町	74.5%

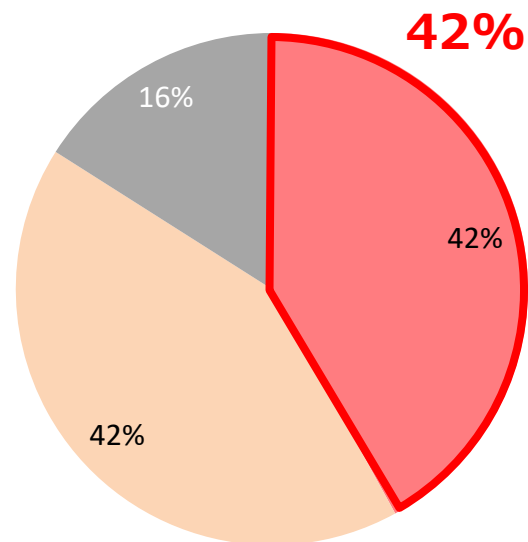
3 中教審答申事項等に係る取組状況

【問】 所管する学校における教師の在校等時間の縮減に向けた取組を公表しているか。



	取組内容	割合 (自治体数)	回答自治体	(参考) 全国平均
■	①取り組んでいる学校ごとに公表している	3.3% (2)	檜葉町、玉川村	4.4%
■	②取り組んでいる学校について、全体の状況を取りまとめて公表している	8.3% (5)	会津若松市、福島市、郡山市、須賀川市、田村市	22.4%
■	③公表していない	88.3% (53)	福島県、葛尾村、広野町、新地町、川内村、双葉町、相馬市、大熊町、南相馬市、飯舘村、富岡町、浪江町、いわき市、白河市、西郷村、中島村、矢吹町、泉崎村、棚倉町、塙町、矢祭町、鮫川村、伊達市、下郷町、会津坂下町、喜多方市、金山町、桑折町、国見町、三島町、昭和村、西会津町、川俣町、大玉村、只見町、猪苗代町、湯川村、南会津町、二本松市、磐梯町、北塩原村、本宮市、檜枝岐村、会津美里町、鏡石町、古殿町、三春町、小野町、石川町、浅川町、天栄村、平田村、柳津町	73.2%

【問】 所管する学校における業務改善の取組の促進にかかる定量的なフォローアップ（※１）を実施しており、業務改善のPDCAサイクル（※２）を構築しているか。



	取組内容	割合 (自治体数)	回答自治体	(参考) 全国平均
a	既に実施した又は実施中	41.7% (25)	福島県、新地町、川内村、楡葉町、浪江町、いわき市、白河市、矢吹町、矢祭町、伊達市、金山町、国見町、西会津町、只見町、二本松市、会津若松市、福島市、本宮市、玉川村、郡山市、三春町、須賀川市、天栄村、田村市、平田村	51.2%
b	実施に向けて検討中	41.7% (25)	双葉町、相馬市、大熊町、南相馬市、飯舘村、西郷村、泉崎村、棚倉町、鮫川村、会津坂下町、喜多方市、桑折町、三島町、川俣町、大玉村、猪苗代町、磐梯町、檜枝岐村、会津美里町、鏡石町、古殿町、小野町、石川町、浅川町、柳津町	32.4%
c	特に取り組んでいない、取り組む予定はない	16.7% (10)	葛尾村、広野町、富岡町、中島村、埴町、下郷町、昭和村、湯川村、南会津町、北塩原村	16.5%

※１ 例えば、時間外在校等時間の把握とその改善に向けた検討等が考えられる。

※２ 具体的には、

・C（チェック）：教師の在校等時間などの働き方や業務量の現状やその改善に向けた各学校における働き方改革推進の取組の進捗状況の把握など

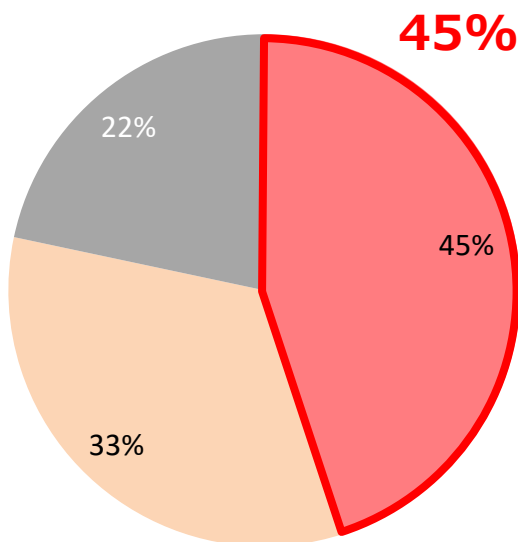
・A（アクション）：C（チェック）を踏まえ、学校全体が長時間の在校等時間となっている管理職へのヒアリングや特に長時間の在校等時間の教師についての改善策の検討、さらには、管理職マネジメント研修の実施の検討やCで把握した各学校における取組の進捗状況を踏まえた改善の検討など

・P（プラン）：A（アクション）、すなわち教師の在校等時間などの働き方や業務量の現状やこれまでの取組を通じて改善を図った取組内容や好事例、そして取組の進捗状況を踏まえた改善方策の設定・公表など

・D（ドゥ）：公表した内容をふまえ、各服務監督教育委員会及び各学校において働き方改革を推進

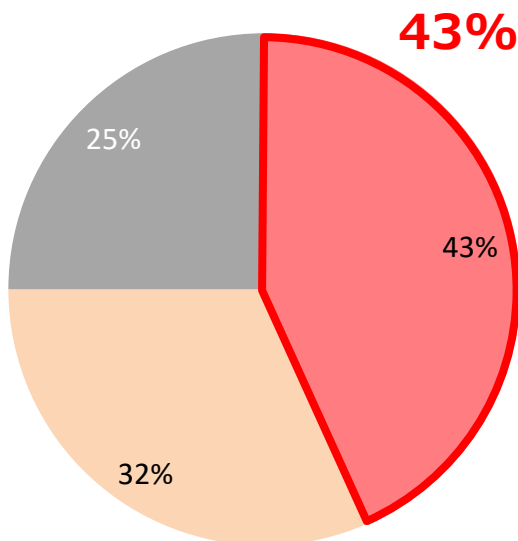
などというサイクル。

【問】 所管する学校において、学校運営協議会での学校における働き方改革についての議題化を促すなど、保護者や地域住民等の理解を得ながら取組を進めるよう指導・助言しているか。



	取組内容	割合 (自治体数)	回答自治体	(参考) 全国平均
	a 既に実施した又は実施中	45.0% (27)	福島県、川内村、相馬市、楢葉町、飯舘村、いわき市、白河市、西郷村、泉崎村、伊達市、下郷町、会津坂下町、喜多方市、国見町、三島町、西会津町、二本松市、会津若松市、福島市、鏡石町、郡山市、三春町、小野町、須賀川市、天栄村、田村市、平田村	57.2%
	b 実施に向けて検討中	33.3% (20)	広野町、双葉町、大熊町、南相馬市、浪江町、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、昭和村、川俣町、大玉村、只見町、猪苗代町、磐梯町、本宮市、檜枝岐村、会津美里町、玉川村、石川町	26.4%
	c 特に取り組んでいない、取り組む予定はない	21.7% (13)	葛尾村、新地町、富岡町、塙町、鮫川村、金山町、桑折町、湯川村、南会津町、北塩原村、古殿町、浅川町、柳津町	16.4%

【問】 学校における働き方改革を含む教師を取り巻く環境整備について、総合教育会議で議題として取り上げているか。



	取組内容	割合 (自治体数)	回答自治体	(参考) 全国平均
	a 既に実施した又は実施中	43.3% (26)	福島県、川内村、楡葉町、飯舘村、富岡町、浪江町、いわき市、白河市、西郷村、中島村、喜多方市、国見町、三島町、西会津町、川俣町、南会津町、会津若松市、福島市、鏡石町、郡山市、三春町、小野町、須賀川市、石川町、田村市、平田村	43.2%
	b 実施に向けて検討中	31.7% (19)	新地町、相馬市、南相馬市、矢吹町、泉崎村、矢祭町、鮫川村、下郷町、会津坂下町、昭和村、大玉村、只見町、猪苗代町、二本松市、磐梯町、本宮市、檜枝岐村、玉川村、浅川町	32.4%
	c 特に取り組んでいない、取り組む予定はない	25.0% (15)	葛尾村、広野町、双葉町、大熊町、棚倉町、埴町、伊達市、金山町、桑折町、湯川村、北塩原村、会津美里町、古殿町、天栄村、柳津町	24.4%

取組内容	割合（※1） （自治体数）	回答自治体	（参考） 全国平均
①所管の学校の働き方改革又は業務改善に関して、時間外在校等時間の縮減に向けた業務改善方針や計画等を作成している。	63.3% (38)	福島県、新地町、川内村、双葉町、相馬市、楡葉町、南相馬市、飯舘村、浪江町、いわき市、白河市、西郷村、泉崎村、塙町、矢祭町、鮫川村、喜多方市、金山町、桑折町、国見町、三島町、西会津町、川俣町、会津若松市、福島市、北塩原村、本宮市、会津美里町、鏡石町、玉川村、郡山市、三春町、小野町、須賀川市、浅川町、天栄村、田村市、平田村	67.7%
②業務改善のPDCAサイクルの実施に係る目標について、在校等時間に係る目標を掲げている。	55.0% (33)	福島県、新地町、川内村、相馬市、楡葉町、南相馬市、飯舘村、富岡町、浪江町、いわき市、白河市、西郷村、泉崎村、塙町、矢祭町、伊達市、金山町、国見町、昭和村、西会津町、只見町、猪苗代町、会津若松市、福島市、本宮市、会津美里町、鏡石町、郡山市、三春町、須賀川市、天栄村、田村市、平田村	60.7%
③業務改善のPDCAサイクルの実施に係る目標について、在校等時間の縮減以外の働き方改革の多面的な目的を踏まえた目標を地域の実情に応じて追加的に設定している。	20.0% (12)	福島県、川内村、楡葉町、いわき市、矢祭町、西会津町、福島市、鏡石町、三春町、須賀川市、天栄村、平田村	27.8%
④教育委員会において学校における働き方改革の担当部局を明確化している。	76.7% (46)	福島県、広野町、新地町、川内村、双葉町、相馬市、大熊町、楡葉町、飯舘村、浪江町、いわき市、白河市、西郷村、中島村、泉崎村、棚倉町、矢祭町、鮫川村、伊達市、会津坂下町、喜多方市、金山町、桑折町、国見町、三島町、西会津町、大玉村、猪苗代町、湯川村、磐梯町、会津若松市、福島市、北塩原村、本宮市、檜枝岐村、会津美里町、鏡石町、玉川村、郡山市、三春町、小野町、須賀川市、石川町、浅川町、田村市、平田村	83.8%
⑤学校現場における保護者や地域住民からの要望や提案等への対応の負担軽減に資する取組を行っている。	33.3% (20)	新地町、双葉町、楡葉町、富岡町、浪江町、白河市、西郷村、矢祭町、伊達市、西会津町、只見町、磐梯町、会津若松市、北塩原村、本宮市、鏡石町、三春町、小野町、須賀川市、田村市	45.1%

※1 各取組について、【a:既に実施した又は実施中】【b:実施に向けて検討中】【c:特に取り組んでいない、取り組む予定はない】のうち、【a:既に実施した又は実施中】を選んだ自治体の割合。

取組内容	割合（※１） （自治体数）	回答自治体	（参考） 全国平均
⑥所管の学校施設の地域開放について、利用手続きや鍵の受け渡しなどを教師が関与しない方法で実施している。	65.0% (39)	福島県、葛尾村、広野町、新地町、川内村、双葉町、相馬市、大熊町、楡葉町、南相馬市、飯舘村、富岡町、西郷村、中島村、矢吹町、泉崎村、矢祭町、会津坂下町、金山町、国見町、三島町、西会津町、大玉村、只見町、猪苗代町、二本松市、会津若松市、福島市、北塩原村、本宮市、檜枝岐村、会津美里町、鏡石町、玉川村、古殿町、三春町、石川町、田村市、平田村	68.6%
⑦令和６年度当初、標準授業時数を大幅に上回って（年間１,０８６単位時間以上）教育課程を編成していた学校に対して、令和７年度教育課程編成において、見直すことを前提に点検を行い、指導体制に見合った計画とする指導・助言を行っている。	90.0% (54)	福島県、広野町、新地町、川内村、双葉町、相馬市、大熊町、楡葉町、南相馬市、飯舘村、富岡町、浪江町、いわき市、白河市、西郷村、中島村、矢吹町、泉崎村、棚倉町、塙町、矢祭町、鮫川村、伊達市、下郷町、会津坂下町、金山町、桑折町、国見町、三島町、西会津町、川俣町、大玉村、只見町、猪苗代町、湯川村、二本松市、磐梯町、会津若松市、福島市、本宮市、檜枝岐村、会津美里町、鏡石町、玉川村、郡山市、古殿町、三春町、小野町、須賀川市、石川町、浅川町、天栄村、田村市、平田村	82.2%
⑧学校行事について、教育上真に必要なとされるものに精選することや、より充実した学校行事にするため行事間の関連や統合を図ることなど、学校行事の精選・重点化、または準備の簡素化、省力化を図るような指導・助言をしている。	81.7% (49)	福島県、広野町、新地町、川内村、相馬市、大熊町、楡葉町、南相馬市、飯舘村、富岡町、浪江町、いわき市、白河市、西郷村、中島村、泉崎村、棚倉町、矢祭町、鮫川村、伊達市、下郷町、会津坂下町、桑折町、国見町、西会津町、川俣町、大玉村、只見町、猪苗代町、湯川村、南会津町、二本松市、会津若松市、北塩原村、本宮市、檜枝岐村、会津美里町、鏡石町、玉川村、郡山市、古殿町、三春町、小野町、須賀川市、石川町、浅川町、天栄村、田村市、平田村	85.7%
⑨教育委員会から学校宛での調査や通知・事務連絡について、発出している数の把握をおこなっている。	45.0% (27)	福島県、葛尾村、新地町、川内村、楡葉町、飯舘村、富岡町、いわき市、西郷村、泉崎村、塙町、矢祭町、伊達市、金山町、国見町、西会津町、川俣町、猪苗代町、福島市、北塩原村、檜枝岐村、鏡石町、玉川村、古殿町、小野町、須賀川市、平田村	45.7%

※１ 各取組について、【a:既に実施した又は実施中】【b:実施に向けて検討中】【c:特に取り組んでいない、取り組む予定はない】のうち、【a:既に実施した又は実施中】を選んだ自治体の割合。

取組内容	割合（※１） （自治体数）	回答自治体	（参考） 全国平均
⑩学校事務の共同実施をしている。	91.7% (55)	福島県、葛尾村、広野町、新地町、川内村、双葉町、相馬市、大熊町、楡葉町、南相馬市、飯舘村、富岡町、浪江町、いわき市、白河市、西郷村、中島村、矢吹町、泉崎村、棚倉町、塙町、矢祭町、鮫川村、伊達市、下郷町、会津坂下町、喜多方市、金山町、桑折町、国見町、西会津町、川俣町、大玉村、只見町、猪苗代町、南会津町、二本松市、会津若松市、福島市、北塩原村、本宮市、檜枝岐村、会津美里町、鏡石町、玉川村、郡山市、古殿町、小野町、須賀川市、石川町、浅川町、天栄村、田村市、平田村、柳津町	73.7%
⑪教育委員会として、各学校の労働安全衛生体制の整備・充実に向けた取組を行っている。	65.0% (39)	福島県、葛尾村、広野町、新地町、川内村、相馬市、楡葉町、富岡町、いわき市、白河市、西郷村、中島村、矢吹町、泉崎村、塙町、矢祭町、伊達市、喜多方市、桑折町、国見町、西会津町、川俣町、猪苗代町、二本松市、会津若松市、北塩原村、本宮市、檜枝岐村、会津美里町、鏡石町、玉川村、郡山市、古殿町、三春町、小野町、須賀川市、天栄村、田村市、平田村	75.8%
⑫ストレスチェックや別の調査等において教員の仕事と生活への満足度について、教育委員会で把握している。	70.0% (42)	福島県、新地町、川内村、南相馬市、飯舘村、富岡町、浪江町、いわき市、白河市、西郷村、矢吹町、泉崎村、棚倉町、塙町、鮫川村、伊達市、会津坂下町、喜多方市、金山町、桑折町、国見町、猪苗代町、湯川村、二本松市、磐梯町、会津若松市、福島市、北塩原村、本宮市、檜枝岐村、会津美里町、鏡石町、玉川村、郡山市、古殿町、三春町、小野町、須賀川市、石川町、天栄村、田村市、平田村	70.0%

※１ 各取組について、【a:既に実施した又は実施中】【b:実施に向けて検討中】【c:特に取り組んでいない、取り組む予定はない】のうち、【a:既に実施した又は実施中】を選んだ自治体の割合。

- 「学校・教師が担う業務に係る3分類」(※)に係る取組状況についてもフォローアップを実施。
- 全体的に順調に取組が進んでいる様子が見られるが、教育委員会間の取組状況の差も見られる。

基本的には学校以外が担うべき業務	学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	教師の業務だが、負担軽減が可能な業務
①登下校に関する対応 ②放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導された時の対応 ③学校徴収金の徴収・管理 ④地域ボランティアとの連絡調整	⑤調査・統計等への回答等 (事務職員等) ⑥児童生徒の休み時間における対応 (輪番、地域ボランティア等) ⑦校内清掃 (輪番、地域ボランティア等) ⑧部活動(部活動指導員等)	⑨給食時の対応 (学級担任と栄養教諭等との連携等) ⑩授業準備(補助的業務へのサポートスタッフの参画等) ⑪学習評価や成績処理(補助的業務へのサポートスタッフの参画等) ⑫学校行事の準備・運営 (事務職員等との連携、一部外部委託等) ⑬進路指導 (事務職員や外部人材との連携・協力等) ⑭支援が必要な児童生徒・家庭への対応(専門スタッフとの連携・協力等)

※ 「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について(答申)(213号)(平成31年1月25日)」で示された分類。

基本的には学校以外が担うべき業務

取組内容	割合（※1） （自治体数）	回答自治体	（参考） 全国平均
①登下校時の対応は、学校以外の主体（地方公共団体、教育委員会、保護者、スクールガード・リーダー、地域人材等）が中心に対応している	55.2% (32)	葛尾村、広野町、相馬市、大熊町、浪江町、いわき市、白河市、西郷村、矢吹町、泉崎村、棚倉町、矢祭町、鮫川村、会津坂下町、桑折町、国見町、三島町、西会津町、川俣町、大玉村、只見町、二本松市、磐梯町、会津若松市、北塩原村、本宮市、檜枝岐村、会津美里町、玉川村、小野町、浅川町、平田村	72.6%
②－1 放課後から夜間等における見回りは、学校以外の主体（地方公共団体、教育委員会、保護者、地域人材等）が中心に対応している	18.3% (11)	富岡町、矢吹町、泉崎村、矢祭町、下郷町、喜多方市、三島町、只見町、磐梯町、玉川村、平田村	38.0%
②－2 児童生徒が補導された時の対応は、学校以外の主体（地方公共団体、教育委員会、保護者、地域人材等）が中心に対応している	18.3% (11)	浪江町、西郷村、泉崎村、下郷町、三島町、西会津町、猪苗代町、磐梯町、会津若松市、玉川村、平田村	30.1%

※1 各取組について、【a:既に実施した又は実施中】【b:実施に向けて検討中】【c:特に取り組んでいない、取り組む予定はない】のうち、【a:既に実施した又は実施中】を選んだ自治体の割合。

※2 問①は、所管する学校すべてにおいて、該当する業務がない教育委員会数を対象から除いた上で実施率を算出している

基本的には学校以外が担うべき業務

取組内容	割合（※1） （自治体数）	回答自治体	（参考） 全国平均
③学校徴収金（給食費を含む）の徴収・管理は、公会計化または教師が関与しない方法（地方公共団体や教育委員会による徴収・管理を含む）で徴収・管理等を行っている	38.3% (23)	葛尾村、広野町、川内村、大熊町、檜葉町、南相馬市、飯舘村、富岡町、中島村、泉崎村、会津坂下町、三島町、西会津町、只見町、二本松市、会津若松市、檜枝岐村、古殿町、小野町、浅川町、田村市、平田村、柳津町	46.7%
④地域人材等との連絡調整は、窓口となる学校職員が直接行うのではなく、地域学校協働活動推進員（社会教育法第9条の7）等の学校以外の主体が中心行的に行うよう、地方公共団体や教育委員会等において必要な取組を実施している	65.0% (39)	福島県、葛尾村、広野町、新地町、川内村、双葉町、檜葉町、南相馬市、飯舘村、富岡町、いわき市、西郷村、矢吹町、泉崎村、棚倉町、塙町、矢祭町、鮫川村、伊達市、会津坂下町、喜多方市、桑折町、国見町、三島町、西会津町、川俣町、大玉村、只見町、会津若松市、北塩原村、会津美里町、鏡石町、玉川村、郡山市、小野町、天栄村、田村市、平田村、柳津町	50.6%

※1 各取組について、【a:既に実施した又は実施中】【b:実施に向けて検討中】【c:特に取り組んでいない、取り組む予定はない】のうち、【a:既に実施した又は実施中】を選んだ自治体の割合。

学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務

取組内容	割合（※1） （自治体数）	回答自治体	（参考） 全国平均
⑤学校における調査・統計への回答等は、教育課程の編成・実施や生徒指導など教師の専門性に関わるものの以外の調査については、事務職員等が中心となって回答するよう各学校に促している	21.7% (13)	福島県、葛尾村、広野町、新地町、双葉町、矢吹町、喜多方市、金山町、国見町、磐梯町、会津若松市、北塩原村、平田村	41.3%
⑥児童生徒の休み時間における対応は、地域人材等の協力を得ている	1.7% (1)	会津若松市	8.0%
⑦校内清掃は、地域人材の協力を得ることや民間委託等をしている	11.7% (7)	大熊町、富岡町、矢吹町、金山町、三春町、平田村、柳津町	19.4%
⑧部活動について、部活動指導員をはじめとした外部の人材の参画を図っている	70.0% (42)	福島県、広野町、新地町、双葉町、南相馬市、浪江町、いわき市、白河市、西郷村、矢吹町、泉崎村、棚倉町、矢祭町、鮫川村、伊達市、会津坂下町、喜多方市、金山町、桑折町、国見町、昭和村、西会津町、川俣町、大玉村、湯川村、二本松市、会津若松市、福島市、本宮市、檜枝岐村、会津美里町、鏡石町、玉川村、郡山市、古殿町、三春町、須賀川市、石川町、天栄村、田村市、平田村、柳津町	74.4%

※1 各取組について、【a:既に実施した又は実施中】【b:実施に向けて検討中】【c:特に取り組んでいない、取り組む予定はない】のうち、【a:既に実施した又は実施中】を選んだ自治体の割合。

※2 問⑧は、所管する学校すべてにおいて、従前から部活動が設置されていない教育委員会数を対象から除いた上で実施率を算出している。

教師の業務だが、負担軽減が可能な業務

取組内容	割合（※1） （自治体数）	回答自治体	（参考） 全国平均
⑨給食時は、栄養教諭等と連携するほか、地域人材の協力を得ている	28.3% (17)	福島県、南相馬市、いわき市、矢吹町、棚倉町、矢祭町、桑折町、国見町、昭和村、会津若松市、福島市、本宮市、檜枝岐村、会津美里町、三春町、石川町、平田村	24.7%
⑩授業準備について、教師をサポートする支援スタッフの参画を図っている	83.3% (50)	福島県、葛尾村、広野町、新地町、相馬市、大熊町、楡葉町、南相馬市、浪江町、いわき市、白河市、西郷村、中島村、矢吹町、泉崎村、棚倉町、塙町、矢祭町、鮫川村、伊達市、喜多方市、金山町、桑折町、国見町、三島町、西会津町、川俣町、大玉村、只見町、猪苗代町、二本松市、磐梯町、会津若松市、福島市、北塩原村、本宮市、檜枝岐村、会津美里町、鏡石町、玉川村、郡山市、古殿町、小野町、須賀川市、石川町、浅川町、天栄村、田村市、平田村、柳津町	80.0%
⑪－1 学習評価や成績処理の補助的業務について、教師をサポートする支援スタッフの参画を図っている	50.0% (30)	福島県、新地町、楡葉町、南相馬市、飯舘村、白河市、西郷村、棚倉町、鮫川村、伊達市、桑折町、国見町、西会津町、大玉村、只見町、猪苗代町、二本松市、磐梯町、福島市、本宮市、檜枝岐村、鏡石町、郡山市、三春町、小野町、須賀川市、石川町、天栄村、田村市、柳津町	49.3%
⑪－2 学習評価や成績処理の補助的業務について、採点ソフトを導入するなどICTの活用を図っている	25.0% (15)	福島県、川内村、相馬市、西郷村、矢吹町、下郷町、桑折町、只見町、磐梯町、会津若松市、福島市、郡山市、須賀川市、平田村、柳津町	49.4%

※1 各取組について、【a:既に実施した又は実施中】【b:実施に向けて検討中】【c:特に取り組んでいない、取り組む予定はない】のうち、【a:既に実施した又は実施中】を選んだ自治体の割合。

教師の業務だが、負担軽減が可能な業務

取組内容	割合(※1) (自治体数)	回答自治体	(参考) 全国平均
⑫学校行事等の準備・運営について、地域人材の協力を得たり、外部委託を図ったりするなど、負担軽減を図るよう学校に促している	55.0% (33)	福島県、新地町、川内村、双葉町、相馬市、大熊町、富岡町、浪江町、西郷村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、鮫川村、伊達市、金山町、国見町、西会津町、大玉村、只見町、猪苗代町、二本松市、磐梯町、会津若松市、本宮市、檜枝岐村、玉川村、郡山市、古殿町、小野町、石川町、浅川町、田村市、平田村	56.1%
⑬進路指導のうち、就職先の情報収集等について、事務職員や支援スタッフ等の参画・協力を進めている	8.3% (5)	福島県、只見町、北塩原村、小野町、平田村	13.8%
⑭支援が必要な児童生徒等・家庭への対応について、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、特別支援教育支援員等の専門人材、日本語指導ができる支援員等の専門的な人材等の参画を図っている	98.3% (59)	福島県、葛尾村、広野町、新地町、川内村、双葉町、相馬市、大熊町、楡葉町、南相馬市、飯舘村、浪江町、いわき市、白河市、西郷村、中島村、矢吹町、泉崎村、棚倉町、塙町、矢祭町、鮫川村、伊達市、下郷町、会津坂下町、喜多方市、金山町、桑折町、国見町、三島町、昭和村、西会津町、川俣町、大玉村、只見町、猪苗代町、湯川村、南会津町、二本松市、磐梯町、会津若松市、福島市、北塩原村、本宮市、檜枝岐村、会津美里町、鏡石町、玉川村、郡山市、古殿町、三春町、小野町、須賀川市、石川町、浅川町、天栄村、田村市、平田村、柳津町	98.4%

※1 各取組について、【a:既に実施した又は実施中】【b:実施に向けて検討中】【c:特に取り組んでいない、取り組む予定はない】のうち、【a:既に実施した又は実施中】を選んだ自治体の割合。